専門学校を紹介

優秀な人材を業界に輩出

DMOの人材を育成

北海道大学

北海道大学（札幌市）は、2007年4月に国立大初の大学院観光創造専攻を開設。これまで137人の修士課程修了者と8人の博士号取得者を輩出した。

修士課程では「国内外の地域で観光を創造できる人材」を、博士課程では「観光創造を通じて社会にイノベーションを引き起こす新たな実践研究者」を養成している。

17年度からは、国内では初となるDMO人材の育成を目的とした履修証明プログラムとして「デスティネーション・マネージャー育成プログラム」を開講。

地域資源の発掘から実際の誘客に至るまでの観光地域づくりのプロセスについて専門的な知識を身につけると同時に、DMOの中核を担う人材に求められる高度な実践技能を習得するためのカリキュラムとなっている。

プログラム生は1年間を通じて大学院修士課程の正規科目として開講されている講義と共に、同プログラム向けに特別に設置された現役の旅行会社や航空会社の社員による実践講習を受講。一定の要件を満たすと総長名での履修証明書と学院から「デスティネーション・マネージャー」の称号が付与される。実効的なDMOの確立を人材育成の面から支える新たな取り組みとして道内外から注目を集めている。

また、修士課程、同プログラム共に、社会人の学び直しに魅力的な夜間・週末開講も数多く実施。研究テーマはエコツーリズムや道産マネジメント、DMO、コンテンツ・ツーリズムを始め、観光社会文化論や「出会い」とコミュニティ、メディア・ツーリズム、コミュニケーション研究まで多岐にわたる。

さらに、実践的な観光教育を行う観点から、自治体や国内外の大学、民間事業者との連携プログラムも数多く実施。北海道美瑛町、池田町、洞爺湖町、中標津町、登別市での実践的なフィールドワークのほか、琉球大学、スペイン・バルセロナ大学、英国シェフィールド大学などの共同教育プログラムやJTB北海道の「観光マーケティング戦略論」講義も開講されている。

池田町ワイン城でのフィールド演習の様子

日本初の「観光学部」

立教大学

立教大学の観光教育は1946年開設の公開講座「ホテル講座」に始まる。1998年、30年余りの歴史を持つ「社会学部観光学科」を改組発展させ、日本初の「観光学部」を開設。同時に、我が国では数少ない「博士（観光学）」を授与することのできる大学院「観光学研究科」を設置した。

観光学部は現在、「観光学科」「交流文化学科」の2学科体制で、「ビジネスとしての観光」「地域社会における観光（観光地計画）」「文化現象としての観光」の三つのプログラム群を設け、多様化した観光の全体像を探る。

一流の観光関連企業の実務家など〝現場をよく知る講師〟による授業も特徴的だ。時代に必要とされる「観光の頭脳づくり」を目指し、2学科が両輪となり補完しあうことで、バランスの取れた新しい観光教育を実現できる、と同大学は考えている。

その他、海外提携大学との交流プログラムの実施や、観光学部独自の国際ネットワークを生かし、海外から一流の学者を招いて授業や講演会を行うなど、日常的に国際的な空気に触れることができる。また、自由選抜入試では、2015年度入試から「観光関連産業の後継者」の出願資格を設けている。

なお、「ホテル講座」は2001年から「ホスピタリティ・マネジメント講座」と改称し、約3カ月で35回の講座を開講。外食産業の経営システム、外資系ホテルの動向と経営戦略、旅館経営の課題など、宿泊・外食産業の理論と経営、最新動向を紹介している。その他、「総合・国内旅行業務取扱管理者試験」のための準備講座「旅行業講座」も開講している。

また、同大学では、社会人対象（昼夜開講）のMBA型大学院「ビジネスデザイン研究科」も設置している。

毛谷村学部長

新しい観光を創造する

跡見学園女子大学

成長産業として観光の認識が高まるなか、観光系学部・学科を設ける大学が増えてきた。専門知識や能力を修得した人材が数多く輩出されるのは観光関連の企業にとって望ましい。だが、企業と大学とが意見を交わす場では時に、企業が求める人材像には物足りない、企画立案能力やマネジメント能力などが身についていないと指摘される。

跡見学園女子大学の「観光コミュニティ学部」「観光デザイン学科」は、このような観光関連企業の人材ニーズに応えるべく、観光を活用した企画立案能力やマネジメント能力、マーケティングの知識などを身につけ、新しい観光を創造（デザイン）する能力を修得する学科だ。

教育の目玉は、2年次の夏季休業に2週間程度、学生全員が参加する学外実習（インターンシップ）。福島県会津若松市、道の駅「もてぎ」、近畿日本ツーリストなど、観光に関わる自治体や企業などで実施する。

産学連携による学生の活動として昨年は、東武鉄道などと共同で、越生線沿線への誘客と埼玉県越生町の活性化を目的とする観光パンフレットを製作。地方創生イベント「全国ふるさと甲子園」には、ボランティアとして運営に参加し、来場者が実際に出展地域に足を運びたくなるよう各地域の魅力を伝えた。

このような学外の実践的な学びを通じて学生の意欲を高め、3、4年次に専門知識を学ばせる。実践と理論を統合した教育によって、観光デザイン能力を身につける。

観光コミュニティ学部には、観光デザイン学科のほかに、15年から「コミュニティデザイン学科」も設置した。人と人とのつながりの重要性が改めて見直されるなか、コミュニティデザイン学科は、「人がつながる仕組み」を作る人材を育成。人々が心地よく暮らすため、斬新なアイデアで各地域の問題を解決する能力を養っている。

JATA主催海外卒業旅行企画コンテスト2016で最優秀グランプリ受賞（授賞式の様子）

現場に強い人材を育成

帝京大学

帝京大学は、1966年に開学し最も古くから観光教育をしていた大学の一つだ。2006年4月に経済学部観光経営学科が開設され、東京・八王子キャンパスで約600人の学生が観光を学んでいる。

同学科の特徴は、経済学部にある学科として、簿記やマクロ、ミクロ経済など経済や経営の専門知識なども学ぶことができる。

17年からはカリキュラム改正を実施し、二つ特徴を打ち出した。一つ目の特徴は、現場に行く実習を実施。実務と学問を融合した学習やエコツーリズムなど地域と連携した学習を実践する。二つ目の特徴は、カリキュラムの構造を大きく変更。従来の科目の組み替えを行い、体系的に学べるようになった。観光者や歴史など「人に学ぶ」、まちづくりなど「地域に学ぶ」、ホテル業や航空、交通など「産業に学ぶ」教育を実施する。

教授陣も旅行会社や航空会社など観光業の実務経験者がそろうなど、多彩な教授による実学教育が行われている。

観光経営学科で観光社会学、観光調査法、観光行動論などで実践的な指導を行う花井友美准教授は「観光に必要な経済、経営など机上の学習に加え、現場実習など実践的な内容が学べる」と話す。

今後について「今年から実習を充実させている。現場を想定した学習を行うことで、好奇心旺盛で新しいことや現場で物怖じせず行動を起こせる人材を育成する」と強調した。

同学科では、20人程度の小クラスの「演習（＝ゼミ）」を1年次から実施。幅広い教養や専門知識を身に付けることができる。卒業後の就職先として、16年度卒業生は、JALスカイ、ANエアポートサービス、横浜八景島、読売旅行、ハウステンボス、プリンスホテルなどに就職している。

花井准教授

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY
観光について学びたい社会人に2つの選択肢！
choice1 デスティネーション・マネージャー育成プログラム
DMOの中核人材育成のための最短1年間の社会人向け履修証明プログラムです！
第2期（2018年度4月開講）
2018年2月募集開始予定
choice2 大学院 国際広報メディア観光学院 観光創造専攻
社会人に魅力的な夜間、週末開講の講義も多数。在学生の約30%が社会人（経験者）です！
前期試験　願書の提出締切
2017年7月24日（月）
■後期入試　願書締切12月19日（火）
■説明会／札幌：11月4日（土）　東京：11日（土）
資料請求
〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目
北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 事務部 教務担当
TEL：011-706-5116 FAX：011-706-7801
https://www.imc.hokudai.ac.jp/imcts/tourism/

フィールドを世界に拡げ、リアリティに満ちた学びの場を提供する
「オンリーワン」の観光教育
観光学部 観光学科、交流文化学科
観光学部は、1946年に設置された「ホテル講座」を源流とする立教の観光教育を受け継ぐ学部。観光産業の経営と地域活性化の2つの視点から観光を探求する観光学科、観光のもつ交流的側面に注目する交流文化学科の2学科で構成されています。
※入試情報などについては、立教大学ホームページをご覧ください。
観光学研究科 観光学専攻
・教育指導分野：「観光行動・観光文化研究」「観光地域・観光地計画研究」「観光産業・観光事業経営研究」
ビジネスデザイン研究科
・2年以上の実務経験をもつ、社会人対象の大学院(MBA)
・都市空間デザイン、観光地域政策論などの科目を展開
※各研究科の入試は秋季・春季の2回実施します。
大学院の入試要項は立教大学ホームページからダウンロードしてください。
立教大学
www.rikkyo.ac.jp
新座キャンパス　〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26
■問合せ先　入学センター 03-3985-2660
〒171-8501　東京都豊島区西池袋 3-34-1

ATOMI UNIVERSITY 跡見学園女子大学
問い合わせ先
〈文京キャンパス〉〒112-8687　東京都文京区大塚 1-5-2
〈新座キャンパス〉〒352-8501　埼玉県新座市中野 1-9-6
TEL 03-3941-8858（就職課）
URL　http://www.atomi.ac.jp/univ/
観光の現場を通じて実践的な能力を身につけます
産官学連携による道の駅でのインターンシップを通じて観光ツアーを企画・販売
「道の駅もてぎ」でのインターンシップにおいて、利用者のニーズ調査や茂木町の文化・特産の学習を行い、観光ツアーを企画。大手旅行会社より販売しました。
日本旅行業協会（JATA）との連携による意見交換会を開催
旅行業界の将来像や労働条件等について、企業と学生が本音で語り合う意見交換会を開催。女子学生の視点から旅行業界の課題解決に向けて話し合いました。
長野県王滝村の現地調査を実施し、観光戦略を提言
御嶽山の噴火災害の影響が続く長野県王滝村で、現地調査や滝行・カヌーの体験を行い、御嶽山登山に頼らない新たな観光戦略を提言しました。
観光コミュニティ学部　観光デザイン学科・コミュニティデザイン学科
文学部　人文学科・現代文化表現学科・コミュニケーション文化学科・臨床心理学科
マネジメント学部　マネジメント学科・生活環境マネジメント学科

TEIKYO 帝京大学 八王子キャンパス 経済学部 観光経営学科
Department of Tourism Management
幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持つ人材を育成します。
◆観光に関する幅広い分野を体系的に学べるカリキュラム
現代社会における観光の意義を理解し、観光商品の生産、流通、消費のメカニズムなど、観光に関する幅広い知識を習得できるカリキュラムを設定しています。
◆観光ビジネスの現場を想定した、実学に基づく多彩な専門教育
観光関連産業の実務経験豊かな教員陣をそろえ最新の事例に基づく演習や実習、実務研修など実効性の高い教育・指導を行います。
◆観光によるまちづくり、地域活性化に貢献する人材を育成
観光地の計画と経営、その枠組となる政策・法制などの教育・研究を通して、観光による地域の活性化やまちづくり、集客・交流事業に貢献できる人材を育成します。
オープンキャンパス2017
▸開催日
7/16（日）・8/6（日）・8/7（月）・8/20（日）
9/17（日）・10/21（土）・10/22（日）
10/21.22は学園祭同時開催、午後のみ入試相談会を実施します。
▸開催時間
10:00～16:00（受付時間15:30まで）
▸開催場所
八王子キャンパス
お問い合わせ先 0120-508-739
八王子キャンパス広報グループ
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
資料請求先　※資料・送料ともに無料です。
電話によるお申し込み
帝京大学資料請求センター 0120-123361
※受付時間 9:00～22:00（土日・祝日・年末年始も受け付けております）
インターネットによるお申し込み
http://www.teikyo-u.ac.jp/documents
二次元バーコード対応機種にてご利用ください。